

新年のごあいさつ



日高市長
谷ヶ崎 照 雄

明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、希望も新たに輝かしい令和4年の初春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。
昨年は、医療機関の多大なるご協力により、新型コロナウイルスワクチン接種を5月から開始し、11月には満12歳以上の接種対象者の85%に当たる約4万3000人の皆様への接種が早期に終了できました。また、7月には、東京2020オリンピックの聖火リレーが行われ、日高市の第1および第10区間では特殊区間演出として、ユネスコ世界遺産に登録されている高句麗古墳群の壁画をモチーフに再現した乗馬による聖火リレーを実施しました。11月には市制施行30周年記念式典をインターネットでライブ配信し、タイムカプセルの開封、特別なデザイン記念マンホール蓋の披露とともに「健康で、生き生きと暮らすこと」を実感できるまちの実現を目指して「健康

のまち」宣言を行い、新たな日高市の一歩を踏み出しました。
さて、本年も市の将来都市像「誰もが安心して住み続けられるふれあい清流文化都市 日高」の実現のために、さまざまな施策を展開してまいります。本年1月からは、日高市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度をスタートしました。また、市民プールを改修し、今夏にリニューアルオープンするとともに、出張所機能を併せ持つ新高萩公民館についても8月ごろの完成を予定しております。
新たな変異株の出現など、新型コロナウイルス感染症においては予断を許さない状況ではございますが、市民の皆様への感染防止のため、3回目のワクチン接種につきましても、早期終了できるよう進めてまいります。
今後もスピード感を持ち、魅力あるまちづくり「誠心誠意」に取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

5月



新型コロナウイルスワクチン接種を開始

2月



ゼロカーボンシティ共同宣言

7月



東京2020オリンピック聖火リレーを実施

4月



八高線・川越線高麗川駅自由通路整備及び駅舎整備に関する実施設計協定を締結

令和3年の
主な出来事



日高市議会議長
大澤 博 行

明けましておめでとうございます。令和4年の新春を市民の皆様とともに穏やかに迎えられますことを、とても嬉しく思います。

日頃より市議会に対し、温かいご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

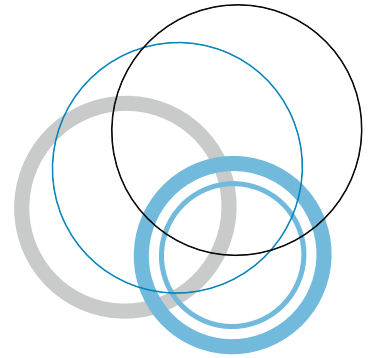
昨年は、本市にとって節目となる市制施行30周年のおめでたい年でありましたが、コロナ禍で長く続いた自粛生活の影響により、さまざまな不安を感じた年でもありました。そのような中、医療従事者の皆様をはじめ、ワクチン接種に携わる全ての皆様の懸命なご尽力を賜り、予防対策が大きく前進し、新規感染者数が著しく減少したことは、大変喜ばしい限りでございます。

また、市制施行30周年記念事業として市議会主催で8月に開催した子ども議会では、市内6校の小学6年生が子ども議員となり、それぞれの考えで、まちづくりについて真剣に語ってくれ、市制30周年を節目に、まち

づくりのバトンを次世代につないでいく責務を実感した立派で素晴らしい内容のものとなりました。

さて、新年を迎え、市議会といたしましても、新型コロナウイルス第6波が心配される中、行政と緊密な連携を取りながら、3回目のワクチン接種を含めた感染症対策のなお一層の充実をはじめ、市民の皆様のご要望に応えられますよう、さらなる『議会力の向上』に努めてまいります。

結びに、今年一年が市民の皆様にとりまして、幸福な年でありますようご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



10月



ふるさとの森第2号地を指定

8月



日高市子ども議会を開催

11月



市制施行30周年記念式典を開催、「健幸のまち」宣言、記念マンホール蓋の作製、タイムカプセルの開封



8月



市内の中学2年生を対象にした海外留学疑似体験事業「留学体験1 DAYツアー」を実施